

人 気 女 優 2 2 歳

第一卷 誰も知らないメスの顔

海老沢 薫 著

内容

■ 著作権について

■ まえがき

■ 第一章 楽屋に仕掛けられた罠

■ 海老沢薫 B L O G

■ 海老沢薫 W e b 連載小説

※ 海老沢薫 B L O G

・ ・ ・ 最新作の出版情報や、そのほか各種コ
ンテンツ情報などを配信。

<https://ebisawakaoru.blog.2nt.com/>

■ 著作権について

「人気女優 22 歳 第一巻 誰も知らないメ
スの顔」(以下本書と表記する)の著作権は
「海老沢薫」にあります。

・ 本書のすべての内容は、日本の著作権法、
及び国際条約によって保護されています。

・ 「海老沢薫」が事前に書面をもって許可し
た場合を除き、本書の一部、または全部を、
あらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファ
イル、ビデオ、テープレコーダー)により複
製、流用、転載、転売することを固く禁じま
す。

・ 著作権の侵害につきましては、著作権法第
119 条などの罰則がありますのでご注意くださ
い。

■ まえがき

人気女優・神里美優は、十二歳でモデルとしてスカウトされて以来、若くしてカリスマ的存在となり、十九歳で女優へ転身。愛くるしい美貌と抜群のスタイルで同性からも絶大な支持を集め、スポンサーからも引っぱりだこの二十二歳に成長していた。多忙を極める日々の中、彼女は共演者に迷惑をかけまいと台本を完璧に覚え、責任感を持って仕事に臨む。周囲を幸せにしたいというポリシーを大切に、いつも笑顔を振りまいていた。しかし、急に激な人気を妬む者たちも少なくない。特に以前取材で卑猥な質問を浴びせて干された女芸人・北原貴子らは、美優を貶めようと企んでいた。ある日、テレビ局の楽屋に入った美優は、隅に置かれた男性の過激なヌード写真集を見つける。戸惑いつつもその表紙に目を奪われ、鍵をかけてページをめくり始めると、抑えきれない欲情に身を委ねてしまう。素っ裸になり、四つん這いで自らを慰める姿は、

楽屋に仕掛けられた複数の隠しカメラによつて一部始終が記録されていた。別室でモニタ―を監視していた北原とスタッフたちは、清純なイメージとはかけ離れたその痴態に狂喜する。やがて北原は楽屋を訪れ、盗撮映像を美優に突きつける。羞恥と恐怖に震える美優は、拡散をチラつかせる北原の脅迫に屈し、全裸で土下座して「どんな命令にも従う玩具になる」と誓わされる。スタッフたちにも見られていた事実を知り、さらなる屈服を強いられる。美優の所属する弱小事務所の女社長とマネージャーも映像を確認し、スキヤンダルを避けるために北原らの要求を飲まざるを得なくなる。こうして美優のスケジュールや仕事は彼らに掌握され、彼女は深夜バラエティの水泳大会に出演させられる。極端に露出の高い極小ビキニを着せられ、女芸人たちとの企画に参加するうち、徐々に辱めの色を濃くしていく。人気女優の輝かしい表の顔と、楽屋で暴かれた裏の素顔。嫉妬と欲望が絡み

合
う
中
で
、
美
優
の
運
命
は
大
き
く
揺
れ
動
き
始
め
る
の
だ
っ
た
。

■ 第一章 楽屋に仕掛けられた罠

時間が過ぎていくのがとても早く感じられた。せわしい日々の中では季節感させ失われた。今日が何月何日で一ヶ月前には何をしていたのかさえすぐには思い出せなかった。この一、二年で一気に人気女優へと駆け上がった二十二歳の神里美優は、女性マネージヤーの村山が運転する車でテレビ局に入ると足早に用意された楽屋へと向かった。十二歳でモデルにスカウトされてから、瞬く間に同世代のカリスマ的存在となった女優は、高校を卒業した十九歳の時に女優へと転身を果たし、とあるドラマに出演すると一躍脚光を集め、同世代だけでなく幅広い世代から支持を得る主演女優となった。愛くるしい美貌と抜群のスタイルは、同性の憧れであり、なりた顔ランキングや女性を選ぶ好きな女優ランキングなどでは二位以

下を大きく引き離して圧倒的な一位に輝いて
いた。同性から絶大な支持を得る女優はスポンサ
ーからも引っ張りだこで、多くのCMに起用
されるなどして、今やメディアで女優を見な
い日はなかった。
しかし一方で、二十二歳の若さで人気女優
にまで駆け上がった女優のことを嫉み、疎ま
しく思う者達の一部に存在するのまた事実
だった。特に業界内には人気女優を貶め、脚
元を掬わんとする者達が蔓延っていた。
それらの中には、女優やモデルのほか女芸
人もおり、同性である彼女達はいつか女優を
大勢の前で死ぬほど恥ずかしい目に遭わせて
人気女優の座から引きずり下ろしてやろうと
企んでいたのだった。
そんな一部の者達の邪な想いなど何も知ら
ない女優は、多忙を極める中でも愛くるしい
笑顔を周りの者達に振りまいていた。自分
に関わる全ての人達や応援してくれるファン達

を幸せにする、それが美優がモデルの仕事を開始した時からの変わらぬポリシーであり、有名になった今でも心がけていることだったのだ。そうして、人気女優の美優は新たに主演を務める連続ドラマが始まることになり、愈々その撮影に挑もうとしていた。美優は楽屋に入るとすぐに、事前に渡された台本を真剣な表情で何度も読み直した。これから始まるドラマの共演者達は皆、美優よりも年上の先輩俳優ばかりで、主演を務める美優が足を引く張るわけにはいかなかった。そして、責任感が人一倍強い美優は、ドラマの撮影に入る時にはいつもセリフを完璧に頭の中に入れ、演技プランを入念に組み立てて望んでいたのだ。而して、楽屋に入って一時間が過ぎた頃、それまでずっと集中して台本を読んでいた美優は少し休憩をすることにした。台本を机の上において時計を見るとまだ本番まではかな

り時間があ、すでにセリフを完璧に覚えた
美優には余裕があつた。
楽屋に一人きりの美優は、さっきまで台本
を読んでいた時の真剣な表情が和らぎ、リラ
ックスした様子で広い楽屋の中をボツと見
渡した。すると、楽屋の隅に何やら分厚い本
が置かれてい、るのが目に入ったのだ。それが
気になった美優はふと立ち上がり、その本を
拾つて手に取つた。
キャツ、何よコレ・・・。分厚い本の表紙
を見た美優は思わず目を大きく見開き、驚い
た表情を浮かべた。なんとそこには男性の過
激なヌード写真が写つていたのだ。美優は驚
きながらも、本を手に持ったまま暫しその表
紙を眺めた。そこに写る二十代くらいの筋肉
質の男性は、一糸纏わぬ姿で右手を頭の後ろ
に置き、左手で股間を隠して恍惚とした表情
を浮かべていた。左手の指の隙間からは黒い
恥毛とイチモツの一部が覗き、美優は思わず
その部分を凝視した。

美優の楽屋から少し離れた場所にある別室では数名の男女がモニター画面を食い入るように眺めていた。画面の向こうには人気女優の神里美優が男性のヌード写真集を手に取って眺めている姿が映っていた。しかもガン見して「とうとう見つけたわね。しかもガン見してるわよへ笑〜」

モニターを見ながらそう言っただけで笑うのは、芸人の北原貴子だった。下ネタの芸風で知られる三十代半ばの北原は、以前に出演した番組でリポーターとして人気女優の美優取材したことがあった。その時に、今をときめく人気女優に対して「美優ちゃん、今日の下着は何色でどんな形をしていますか？」「美優ちゃんが初めてオ○ニをしたのは幾つの時ですか？」「今まで何人の男性のアソコを見たことがありますか？」などの卑猥で不躰な質問を投げ掛け、美優をドン引きさせるといふ事件を起こしたのだ。

美優は何とか苦笑いしてごまかしたが、その後北原は美優の関係者や番組スタッフから厳しく注意され、しばらく干されてしまったのだった。

その一件以来、北原は美優のことを恨み、今、モニター画面に映る人気女優の姿を見ながら、これについて恨みが晴らせると言わんばかりの意味深な笑みを浮かべていた。

実は、美優が今いる楽屋には人気女優を貶めてやりたいと企む女芸人の北原やスタッフ達らによって数カ所に隠しカメラが設置されていたのだ。そして、別室にいる北原達はモニター画面を通して隠しカメラが捉えた楽屋の様子を見ていたのだった。

美優が使う楽屋には事前に男性の過激なヌード写真集が置かれ、それを見つけた人気女優が一体どんな反応を示すかを隠しカメラで盗撮し、もしも、人気女優がその清純なイメージと異なるあまりに淫らな姿を晒す事がある

れば、それをネタに美優を脅迫し、自分たちの玩具にしようという計画であつた。

もしかしたら、清純な美優は例え男性のヌード写真集を見つけても、嫌悪感を示すだけで、すぐにそれを目の届かないところに退けるのではないかと、北原達は内心つまらない予想をしていた。

しかし、モニター画面に映る美優は、そんな予想を大きく裏切る行動を今まさに取ろうとしていた。美優は暫し表紙の男性のヌード写真を眺めた後、おもむろに楽屋の入口の方に行き、その扉にしつかりと鍵を掛けて、誰かが急に入つてこないようにしたのだつた。

そして、楽屋の畳の上に座ると、ゆつくりとページを捲りながら男性のヌード写真集を鑑賞し始めた。その大きな瞳をギリギリと輝かせ、美貌は少し紅潮しているようにも見えた。

「めっちゃ見てるじゃん。やつぱり女は見た目だけじゃ分かんねえもんだな」

「美優ちゃんも、所詮ただの女つてことか」

モニター画面を見る男性スタッフ達は、人気女優の今までメディアの前では見せたことの無い淫らな表情に興奮を抑えきれない様子だった。モニター画面に映る女優の顔はだんだん目がトロンとしてきて、口は半開きになり、何とも艶めかしくなっていた。――おい、マジかよ！――モニターを見つめるスタッフから驚きの声が上がった。なんと、女優が男性のヌード写真集を見ながら、急に服を脱ぎ始めたのだ。予想外の事態にモニターが置かれた別室は大盛り上がりとなり、女芸人の北原は不敵な笑みを浮かべた。女優は何台もの隠しカメラで盗撮されているとも知らず、あつという間に下着姿になる、白いブラにまで手を掛け、それを外していった。さらに最後の一枚に手を伸ばすと、それを足首から抜き取り、ついに局の楽屋で一糸纏わぬ姿になったのだった。

「オオッー」
次の瞬間、別室でモニターを見つめるスタッ
フや北原は唸り声を上げ、手を叩いて喜んだ。
まさか、あの今をときめく人気女優の神里
美優がここまでやってくれるとは正直誰も思
っていなかった。驚き喜ぶ北原達の前で、楽
屋で素っ裸になった美優は、男性のヌード写
真集を畳の上に置き、四つん這いになってそ
れを眺めながら。右手を股間に伸ばして秘部
を弄り始めたのだった。
「ああん、ああん・・」
モニターの向こうから美優の切なそうな喘ぎ
声が聞こえてくると、北原達は息を殺してそ
の声に耳を傾けた。
楽屋に置かれた男性のヌード写真集を見つ
けた人気女優が、欲情のあまり素っ裸になっ
て四つん這いでオ○ニーを始めるなど、一
誰が想像できただろうか、さすがの下ネタ女
芸人の北原でもそこまでは予想できなかった。

「これじゃあ、ただの発情したメス犬じゃん。恥ずかしいへ笑」

北原はモニター画面を見ながら、そう言っ
て人気女優を嘲笑った。

男性のヌード写真を見ながら全裸オニー
に耽る美優の様子は、楽屋に仕掛けられた複
数の隠しカメラで四方八方からしつかりと録
画されていた。こんな衝撃映像をもしもオ
クシヨンで売ったら、相当な高値で売れるに
違いなかった。やがて、モニター画面の向こ
うから美優の「イクっー」という大きな喘ぎ
声が聞こえたかと思うと、美優は四つん這い
のまま下半身を激しく痙攣させ、そのまま絶
頂したのだった。

■ 海老沢薫 B L O G

・ ・ ・ 最新作の出版情報や、そのほか各種コンテンツ情報を配信。

<https://ebisawakaoru.blog.2nt.com/>

■ そのほか SNS

https://x.com/ebisawa_K

https://www.instagram.com/kaoru_ebisawa/

<https://www.pixiv.net/users/70200870>

■ 海老沢薫 Web 連載小説

『 清楚な美人妻 彩 27 歳 絵画モデル編 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=9281>

『 清純派女優 結衣 24 歳 ー 国民のペットへと堕ちていくヒロイン ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18802>

『 清純派女優 結衣 24 歳 ー 女神の憂鬱 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=26675>

『 女教師 玲奈 25 歳 ー 女性教諭の前代未聞の不幸事 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=17186>

『 美人社長 里帆 26 歳 ー 若き女社長のプライドを砕く屈辱の契約 ー 』

<https://regimag.jp/bo/book/detail/?book=18885>